令和7年4月7日

保護者様

備前市立東鶴山小学校
校長 富田 純子

大規模地震発生時における対応について（お知らせ）

陽春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、大規模地震が発生した場合、次のように対応いたします。特に、引き渡し時における連絡の部分をお知りおきくださり、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

記

1 在校時における避難場所

一次避難場所・・・東鶴山小学校 運動場

二次避難場所・・・東鶴山小学校 校舎内（新館・体育館）

2 保護者への引き渡し方法

- ・ 大規模地震等による緊急避難の場合、学校安全安心メールを活用し、連絡する。また学校から直接保護者に連絡する場合もある。

ただし、学区内で震度5以上の地震が発生したり、津波警報が発令されたりした場合は、連絡が届かなくても、自動的に引き渡しとなる。学校へのお迎えをお願いする。

- ・ 安全を確認した後、児童は帰宅の準備をして、体育館（または運動場）で待機する。
- ・ 保護者または代理人が迎えに来たら、引き取り人の続柄・引き渡し時間を「児童引き渡し・安否確認名簿」に記入後、引き渡しを行う。
- ・ 連絡がつかない等で引き取り者がいない児童については、保護者または代理人が来校するまでは、校内の安全な場所で待機し、津波警報等が解除されて安全が確認された段階で、自宅に送り届ける。家族が不在の場合は、張り紙等をして迎えが来るまで学校で預かる。

3 登下校中の被災の場合

- ・ できるだけ、安全な公民館などの公共施設や空き地に避難する。
- ・ 避難後、地震が収まったら、学校か自宅か、近い方へ移動し、教員や大人の指示に従う。
- ・ 避難が困難な場合は、教員や地域の大人が来るまで、できるだけ安全場所を見つけ待機する。

※ ご家庭でも、お子さんに十分ご指導ください。